

湖山西人権教育だより

第23号

湖山西地区人権教育推進協議会
発行責任者
山本聖治郎

時代の変化による人権問題の多様化



湖山西地区人権教育推進協議会
会長 山本 聖治郎

昨年は、昭和40年に昭和対開審
議台審判が出されてから50年の節目
の年でした。この間に同和問題は
は改善が図られてきましたが、時
代の変化により人権に関して新し
い問題が生じてきています。
高齢者の問題として、介護が高
齢社会の深刻な問題となっており
ます。同様に認知症の問題も深刻
になっていきます。認知症について
は、12月12日の人権講演会で、「認
知症を学び地域で支えよう」とい
う演題で、いなば幸朋苑の方に講
演をしていただきました。
認知症の基礎知識、予防法、福
の活性化、認知症の方への対応な
どについて参加者は身近な問題と
して熱心に説明を聞いておられま
した。

小地域懇談会で今年度使用して
いるDVD「家庭の中の人権 カ
ラフル」のテーマは他人の噂・子
どもの結婚・LGBTです。この
LGBT（性的少数者の総称）と
いう言葉を初めて知った方も多
いと思いますが、最近マスコミでよ
く取り上げられています。
人権に関しては、そのほか子ど
もの問題、女性の問題や障がい者
の問題もあります。小地域懇談会
ではこのような問題について、
DVDを視聴しながら学習してお
ります。今後とも皆さんの方が
参加されることを期待しておりま
す。
湖山西地区がお互いに支えあい
ながら、安心して暮らせる地域に
なるようにしていきます。

人と人の“輪”今年度は20町内会でつながる



白旗飛行場町内会



新田町内会

今年度湖山西地区での小地域懇談会は27町内中20の町内会で実施されました。どの町内会もそれぞれの課題や取り組みたいテーマにそって決められ、大変充実した会となりました。参加者からは「LGBT」など知らなかった言葉の内容が勉強になった」「インターネット・性の多様性など、新しいタイプの人権問題に対して話し合いが盛り上がった」「いろいろな人の意見が聞けてよかったです。とても大事な問題だと思っているので、また話を聞きたい」など、前向きな感想が寄せられました。
(関連記事を2・3面に掲載)

小地域懇談会って？

小地域懇談会は、人権に対する正しい知識を深め、身近な人権問題に気づき、誰もが幸せに暮らすために私たちがひとり一人に何ができるかを考えていくことを目的として各町内会で開催されています。

人権現地学習 平成27年11月30日

「施設見学と、質問めぐり」

用瀬町にある特定非営利法人「十人十色」を訪ね、施設
見学と理事長 岸本美鈴氏の講話を聞かせて頂きました。

ある一人のしょうがいのある
青年の支那についてどうし
ようかというところから立
ち上がった「NPO法人十
人十色」：人として大切に
され、可能性を伸ばしてい
く。地域との交流を通して
より良い社会作りを貢献す
る。という理念を基にグル
ープホーム、作業所、小規

模多機能型住居、お食事処
「10年めし」も出た「十
人十色」では、利用者の方
も職員の方も楽しそう
にしてあげられ、ひとり一人
がいきいきと暮らすことが
出来る社会とはどんな社会
だろうと考える研修でした。
推進員 石田 昇三



わかりやすく、明るい理
事長さんのお話は、参加者
の方からも好評でした。



作業所での仕事内容の説
明を職員の方から受けました。

人権講演会 平成27年12月12日

演題 「認知症を学び地域で支えよう」
講師 鳥取市認知症キャラバンメイト
介護老人保健施設 いなば幸朋苑
教育研修部長 小林 達子 氏
係長 中尾 一成 氏

今年度の講演会は、高齢者の人権にかかわりのある「認
知症サポーター講座」を行いました。

当日は天山の方に参加していただき、熱心にお話を聞か
れるその姿に、みなさんの関心の高さが窺えました。
参加者の方からは「本人でも気付かない症状にまわりが
どうしたら気づいてあげられるのか？」など具体的な対応
に要する質問もあり、大変有意義な講演会となりました。
今回の講演会を聞いて頂いたみなさんは「認知症サポ
ーター」として登録されましたので、講演後に配布した
「オレンジリング」を身につけて頂き、今後の日常生活や
地域活動に活かしていただければと思います。



キャラバンメイトとは異
なり、自治体など組織して
「認知症サポーター養成課
産」を行う講師の方の事
です。

認知症サポーターって？

認知症サポーターは「なにが」特別なこ
とをする人ではありません。認知症につい
て正しく理解し、偏見を持たず、認知症の
人や家族を温かく見守る「応援者」です。

認知症サポーターに選され
るオレンジリングは「認知症
の人を応援します」という意
思を示す「目印」になります。



会員・自治会 全体研修会

平成27年6月6日
湖山西地区公民館

地区人権協会員・各町内会長・各
町内会の人権推進協力員50名を対象
に、小地域懇談会開催に向けての事
前研修会を行いました。

当日はDVD「家庭の中の人権
カラフル」を視聴後、グループに分
かれて、意見交換を行い、最後に鳥
取市人権教育推進員の福井恵子氏に
ご指導を頂き、参加者一同熱心に入
権問題に取り組みました。



小地域懇談会のようす

—20町内会の取り組みの内容について—

生まれ来る子へ

【作品紹介】
 家族のなかで人権の尊重について語り合い、伝えていくためには、すべての「いのち」を大切にすることが必要です。愛しあひあひを大切に行動する心で、大切なのは、誰かにしてあげることです。



白鳥町内会

砂丘・学園前町内会

白浜飛行場町内会

カラフル



【作品紹介】
 両親と東立ちの姉を初め、子どもたちとの会話を通じて、距離・距離・他人の噂・LGBTといった、課題を取り上げていきます。家庭内で話し合おうきっかけになる内容です。

茶屋西町内会
あけぼの町内会
北四丁目町内会

大寺屋町内会
堀越・砂浜町内会

湖東ヶ丘町内会
新田町内会

小地域懇談会のようす

—20町内会の取り組みの内容について—

平成27年度 小地域懇談会実施目録

月 日	町内会名
9月 6日	茶屋西
9月13日	大寺屋
9月15日	湖東ヶ丘
10月31日	あけぼの
11月 7日	白鳥
11月 8日	砂丘・学園前町地
11月12日	堀越・砂浜
11月14日	白浜飛行場
11月29日	うぶみヶ丘
12月12日	かがやき
2月10日	新田
2月14日	市住一区
2月14日	湖北
2月21日	北四丁目
2月27日	市住3棟・湖山団地4棟
3月 5日	公園北
3月13日	塔ノ角

全町内で開催を目標にしています!

平成27年度 湖山西地区人権教育推進協議会 人権啓発推進員

- 永見 洋子 さん(白鳥)
 - 小林由香里 さん(R C K)
 - 新 朝子 さん(北四丁目)
 - 石田 昇三 さん(あけぼの)
- ★一年間お疲れ様でした★

人権啓発推進員活動内容

- 各町内会小地域懇談会の進行
- 湖山西地区の各研修会・講演会の運営・湖東ブロック研修会への出席
- 鳥取市・県主催の研究会や研修会への参加
- 人権教育だより編集・発行 など

「カラフル」「生まれ来る子へ」「老いを生きる」「日常の人権」それぞれDVDを視聴後、話し合いが行われました。

かがやき町内会
 地区推進員による「おもいやりの気持ちを大切に」と題した人権劇を観て、その内容について討論しました。
 ○時代と共に考え方が変わってきていると感じた。
 ○みんなで助け合うことが必要なのだと感じた。



湖北町内会・塔ノ角町内会
 DVD「カラフル」を視聴後、住民の感想や疑問点をもちに、鳥取市推進員の福井由子氏に講話をして頂きました。
 ○子ども将来について広い心で考えていきたいと思った。
 ○LGBTについては、最近特に話題となっていて人権問題なので参考になった。

うぶみヶ丘町内会
 先人観テストの後、あってよい違い・悪い違いの基準についてワークシートを用いて話し合いを行いました。
 ○人それぞれ価値観が違うが、同じ町内会の住民なのでよく話し合わなくてはならないことを体験できたと思う。



市住一区町内会
 高齢者問題についての講話と、「あなたの地域なら何ができますか?」というタイトルの事例についてグループで話し合いを行いました。最後に「おぼあちゃんのノート」という絵本を読みかきせしてもらいました。
 ○一人の人間として前を向いて進むことを教えられた気がします。
 ○近所の人とのコミュニケーションを大切にしたい。



LGBTって、なに???

LGBTとは、レスビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(心と体の性が一致しない)の頭文字で、性的少数者を表します。当事者たちは、差別と偏見に日常的にさらされて嘲笑と罵詈雑言の対象となり、その結果、いじめの対象、自殺の原因ともなっている現実があります。



砂丘・学園前町地町内会



あけぼの町内会



湖東ヶ丘町内会

日常の人権

○家族への押し方を、普段の自分を振り返るきっかけになった。
 ○公園北のみならず話し合える時間を持てたことが、素晴らしいことだと思う。
 ○このような会は、定期的に開催してほしい。



【作品紹介】
 女性・子ども・高齢者の問題を、日常をふりかえりながら考える作品です。



老いを生きる

○高齢者・認知症の問題は、個人で対処できるものではないので、地域全体で取り組む必要があると思った。
 ○またこういう会をもっと欲しい。
 ○集会所で行えたらよかった。



【作品紹介】
 誰もが通らなければならぬ老いの問題を自分のこととして考え、高齢者に対するやさしさや思いやり心が日常生活のなかで態度や行動に表れるよう人権感覚を身につけられる作品です。

市住3棟・湖山団地4棟